

あおもり市議会だより

ぎかいの森

令和5年第4回定例会の内容を
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

Vol. **28**

令和6年2月

目次

特集	P 2
議決した主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 6
トピックス	P 15

特 集

米 農 家

in あおもり

特

集

米農家

in あおもり

今回のテーマは「米農家」です。我が国では、米は食糧としての役割のほか、かつては年貢（税金）として納めるなど、貨幣の役割も担う特別な農作物であり、また、新嘗祭をはじめ米にまつわる行事が各地で行われるなど、米と深い関わりを持つ文化を育んできました。しかし、近年は、食の多様化に伴う「米離れ」や農業分野における人手不足などの問題を抱えている状況にあります。そこで今回は、4代続く農家で米作りを営んでいる株式会社耕遊舎の森智和代表取締役にお話を伺いました。

ル、60町歩です。

〔議員〕 従業員は何人ですか？

〔森代表取締役〕 私と私の弟、それと常時雇用の従業員が3人の計5人でやっています。そのほかに、季節によってアルバイトを雇ったりしています。

〔議員〕 今年はすごく暑かったです。が、米を作るに当たって影響とかありましたか？

〔森代表取締役〕 稲が水を吸い上げられなくなって、葉先が枯れたりして、それが原因で収量とかにも響いていると思います。ほかの農家に聞いても、やや不作気味なんじゃないかなという感じはします。

〔議員〕 物価の高騰で肥料とか高くて大変だと思いますが、どういう状況ですか？

〔森代表取締役〕 最近はやっぱり、肥料もそうなんです。が、収穫して稲を乾燥させるときに使う灯油や



インタビューの様子。今回の取材にご協力いただいた株式会社 耕遊舎 森智和代表取締役（左）と取材した議会だより編集会議委員。

〔議員〕 本日はよろしくお願ひします。まずは、株式会社耕遊舎さんの概要について教えてください。

〔森代表取締役〕 うちの、4代続く農家で、昔はリンゴを栽培していましたが、先代の父が米作りにも目を向けて拡大したところ、両立ができなくなったため、リンゴ栽培をやめて、今は米を中心にやっています。

〔議員〕 田んぼの規模はどのくらいですか？

〔森代表取締役〕 大体、60ヘクター

機械の軽油代とか、いろいろな支払いが大きくなってきているなど感じています。なので、例えば、鶏糞や稲わら、納豆菌、そういうのをうまく使ったり、側条施肥（※田植の際、苗を植えると同時に株元に肥料をまく方法で、田植と施肥が同時に行え、減肥にもつながる）を行ったりして、肥料を極力使わない工夫もしています。昔みたいに一生懸命農作物を作っていたらやっていたという農業はなくなってきたのかなと思っています、あの手この手でやっている、あの手この手でやっている、かなければ生き残れないんじゃないかという危機感がありますね。

〔議員〕 行政からの支援で、こういうのがあったらいいなとか、そういうのはありますか？

〔森代表取締役〕 私も機械を導入するときにお世話になりましたが、支援が、機械とか設備に偏ってし

まっていると思います。例えば、年間を通して従業員を雇用したら、その従業員に少し何か恩恵を与えてくれるなどの支援があれば、農業をやりたいけれども、ちよつと悩んでいる人とか、就職先を探している人とかが参画しやすいんじゃないかなと思います。機械化がいいとは言っても、最後はやっぱり人なので、携わる人口を増やす方向に行ったほうがいいと思っています。

〔議員〕 最後に、ほかの農家と違うところはありますか？

〔森代表取締役〕 うーん、そうですね、米のほかに、以前所有していたリング園を利用してニンニクを作っています。このリング園の農地は、何十年も腐葉土——リングの葉っぱが堆積して、またリングができて——そのサイクルが何十年も続いてきたので、いい土壌に

なって安定して栽培できるんです。それを枯らさないように、2、3年に1回くらいの作付けでやっています。そこで収穫されたニンニクを、黒にんにくなどの加工品にして、ほとんど市場などを通さず、基本的に自分たちが販売する形でやっています。

〔議員〕 どこで売っていますか？

〔森代表取締役〕 インターネット販売が主で、ほかには、店の前にある自動販売機と道の駅アップルヒルさんで販売しています。

〔議員〕 いい土壌で作ったニンニク、おいしそうですね。本日はありがとうございました。



取材を終えて。ご協力誠にありがとうございました。

(取材日：令和5年12月1日)

青森市議会で

議決した主な議案です。

令和5年第4回定例会

会期27日間 11月30日～12月26日

第4回定例会で可決等した

議案・請願

市長提出議案36件中……………36件

(可決33件、同意3件)

議員提出議案8件中……………6件

(可決)

請願3件中……………3件

(採択)

■以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、*市議会ホームページに掲載しています。

その1

令和5年度12月補正予算案を可決しました

今期定例会では、令和4年度から持続する食料費や光熱水費等の物価高騰に直面する全ての子育て世帯に対し、児童一人当たり3万円の「子ども・子育て世帯応援金」の給付に要する経費、ねぶたの技法を生かしたクラフトアートイベントを開催するために要する経費、令和4年からの採苗不振等の影響及び本年の陸奥湾の高水温の影響を受けたホタテ漁業者等に対する緊急支援に要する経費等を計上した一般会計補正予算案が提案されました。

市議会では、これら議案について、全て原案のとおり可決し、補正後の令和5年度青森市一般会計予算は次のとおりとなりました。

●令和5年度青森市一般会計補正予算額
64億269万3千円

●補正後の予算額
1千349億5千627万3千円

その2

青森市市税条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市市税条例の一部を改正する条例

今期定例会では、地方税法等の一部変更に伴い、産前産後期間における国民健康保険税を減額するための条例案が提案されました。

改正内容については、子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、被用者保険と同様に、出産前6週間及び出産後8週間は、労働による収入を得る稼働活動に従事できない期間として、国民健康保険被保険者の産前産後期間に相当する4か月分の所得割額及び均等割額を減額するものであり、減額対象者は、出産する予定または出産した被保険者となります。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その3

青森市民美術展示館条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市民美術展示館条例の一部を改正する条例

今期定例会では、令和6年春開業予定のJR青森駅東口ビルに移設予定の青森市民美術展示館について、移設後の施設の位置変更や、当該美術展示館の使用料の設定など、所要の改正等を行う条例案が提案されました。

市議会では、同案について採決を行った結果、原案のとおり可決しました。

部屋名	面積 (柱含む)	使用料 (一日につき)
シェアスペース	46.70㎡	1,960円
ギャラリー1	58.37㎡	2,450円
ギャラリー2	97.18㎡	4,080円
ギャラリー3	88.41㎡	3,720円
ギャラリー4	51.87㎡	2,180円

各展示室の面積及び使用料（使用料は展示品を販売しない場合であって観覧料を徴収しない場合の料金）

その4

青森市斎場条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市斎場条例の一部を改正する条例

今期定例会では、老朽化した青森市斎場を建替えるため進めている青森市斎場整備運営等事業の指定管理者の指定について、青森市斎場条例において所要の改正等を行う条例案が提案されました。

改正内容については、斎場の整備及び運営を行う者を選定するために設置した委員会において選定された事業者があるときは、当該事業者を斎場の管理を行うものとして指定し、これを行わせることができる旨を規定するほか、指定管理者に係る所要の改正を行うものです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。



令和8年10月供用開始予定の新青森市斎場のイメージ図

その5

契約の締結に係る議案を可決しました

今期定例会では、議会の議決が必要と予定価格1億5千万円以上の工事に係る契約として、青森市立筒井小学校旧校舎及び旧屋内運動場解体工事に係る議案が提案されました。

青森市立筒井小学校校舎等改築事業については、令和3年度から令和5年度の3か年で校舎及び屋内運動場の改築工事を、令和4年度には旧校舎及び旧屋内運動場の解体工事の設計を行っており、令和5年度から令和6年度の2か年で解体工事を実施することとしています。工事の内容としては、既存校舎棟（延床面積4千494・64平方メートル）、既存屋内運動場（延床面積1千161・73平方メートル）の解体撤去を行うものです。

市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

質
問
・
質
疑

こんなことを
聞きました。

第4回定例会において行われた一般質問、予算特別委員会の議案質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

●質問・質疑を行った議員・委員数

●第4回定例会

- 一般質問 …………… 24名
- 予算特別委員会 …………… 17名
- (中田委員長、小熊副委員長)
- 議案質疑(閉会日) …… 1名

※本会議での一般質問等の様子については、生中継及び録画映像の配信をしていますので、下のQRコードからアクセスの上、御覧ください。



人 事



会計年度任用
職員について

立憲民主・社民 小^{おぐま}熊^{くま} ひと^み美^み

Q 公務員給与については、人事院勧告等によって、その年の4月に遡及して改定されていますが、本市の会計年度任用職員の給与改定は令和6年4月から行うとのことですが、その理由をお示しください。

A 年度途中で常勤職員の給与改定が行われた場合の会計年度任用職員の給与に係る取扱いは、翌年度から改定内容を適用してきましたが、国の通知では、常勤職員の給与改定に係る取扱いに準じて改定することを基本とするよう助言されたため、令和6年度から、常勤職員と同様とする予定としています。



地域で活動する若い世代
への支援について

市民クラブ 工^{くどう}藤^{とう} 健^{けん}

Q 青森市に愛着を持って、まちづくり活動に取り組む高校生や大学生などの若い世代へ行っている支援についてお示しください。

A 市では、学生団体が地元関係者等の多様な主体と連携し、地域が抱える社会課題の解決を図ることなどを目的に行うフィールドスタディーに対する支援や、東青圏域への移住者・関係人口の増加の促進等のため、市内大学と東青圏域5市町村が連携して、大学生が自ら企画・アテンドをする青森ワーケーション体験交流プログラムなどに対する支援を実施しています。

市民生活

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

※各議員が行った全ての質問・質疑のうち、一項目だけを選択して掲載しています

交通安全

A 市では、自転車の交通ルールの広報・啓発に当たって、国の自転車安全利用五則を活用して行うこととしており、当該ルールを周知するため、ホームページへの掲載や、市内小・中学校等へのチラシの送付、警察署や各交通関係団体と連携・協力した街頭活動の実施などを行っています。



自転車利用のルールの周知について

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしとむ

Q 令和5年4月から、自転車利用者へのヘルメット着用が努力義務化となりました。自転車利用のルールについては、しっかりと周知徹底する必要があると思いますが、市の考えをお示しく下さい。

観光

A 市では、八甲田振興協議会と連携し観光振興に取り組んでおり、シャトルタクシーの運行や萱野地区の公衆トイレの建て替え、田代平湿原の木道の全面リニューアル等を行っています。また、首都圏で開催されるイベントで、パウダースノーや山岳スキーマイルの魅力を紹介するなど、八甲田地区への誘客に向けた情報発信に努めています。



冬の八甲田を楽しむスキーヤー



八甲田を活用したまちづくりについて

創青年会 木村 淳司
きむらま じゅんじ

Q 八甲田地区での観光への取組は、市のしごと創りの観点からも有効な施策であると考えますが、当該地区での観光振興について、市の取組をお示しく下さい。

アリーナ

A 市では、当該施設の設計に当たり、施設概要について、市が把握する全障がい者団体に打診をし、個別に意見を頂き、その意見についてできる限り反映するよう事業者と協議・検討を行いました。その結果、観客席の一部にヒアリンググループを設置するほか、建物入口やエレベーター等を音声で案内する音声案内システムなど、これまでカクヒログループスタジアムにはない新たな設備を設置する予定です。



青森市総合体育館の障がい者対応について

日本共産党 相馬 純子
あいまま じゅんこ

Q 令和6年7月に供用開始予定の青森市総合体育館の障がい者対応についてお示しく下さい。

※「ヒアリンググループ」
床などにアンテナ線をあらかじめ敷設することで、アンテナ線に囲まれた範囲の難聴者の補聴器等に、音声をクリアに届けることができる設備。

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。

農林水産



ホタテガイの
高水温被害について

公明党 工藤 夕介

Q 今夏のようなホタテガイの高水温被害が今後も発生する場合に備え、どのような対策を考えているのかお示しください。

A 気象に関わる諸条件が重なり、今夏のように海水温が上昇した場合においては、引き続き、水産総合研究所や県等の関係機関と連携しながら稚貝採取や養殖施設管理の適正な実施を徹底するとともに、今夏の状態を踏まえた養殖技術等の向上に向けた調査を行うほか、ホタテ以外の水産資源の増養殖等、漁業の多角化についても検討してまいりたいと考えています。

農林水産



ホタテガイについて

自民クラブ 柿崎 孝治

Q 陸奥湾外からホタテガイの種苗の持込みができるよう、早期に研究をする必要があると考えますが、市の考えをお示しください。

A 平成18年に県から、陸奥湾外産の貝類の移入により麻痺性貝毒が発生する危険性について注意喚起する通知が出されており、むつ湾漁業振興会では、会員の漁業協同組合に対し、貝類に限らず全ての生物を県外から陸奥湾に持ち込まないよう協力を依頼しています。市では、科学的根拠に基づく慎重な検討が必要となるため、青森県等の関係機関と検討してまいります。



文化



ねぶたアートフェスティバルについて

創青会 館山 善也

Q ねぶたアートフェスティバル2024について、どのようなものを考えているのかお示しください。

A 市では、ねぶたの技法を生かしたクラフトアートイベントとして当該イベントを開催し、市独自の新たな文化芸術の創造を目指すこととしたところです。令和6年度に予定していますイベントの企画等を行うため、本市及び本市にゆかりのあるアート関係者と共にテーマを決定し、そのテーマに基づいてねぶたアート作品を、ねぶた師の方々のご協力をいただきながら制作することとしています。

教育



教育行政について

市民クラブ 奈良 祥孝

Q 小・中学校の音楽室にエアコンを設置すべきと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

A 小・中学校へのエアコン設置については、令和元年度から順次実施しており、令和3年度には全ての小・中学校の普通教室にエアコンを設置したほか、令和6年度は小・中学校の職員室等へのエアコン設置に向けて、設計業務を進めているところです。音楽室を含む特別教室の環境整備についても、今後の小・中学校の改修等の状況も踏まえ、適切に対応してまいりますと考えています。

教育



学校給食について

日本共産党 天内 慎也

Q 浪岡学校給食センターの小・中学校給食センターへの集約は経費削減を優先し適切ではないと考えますが、市の考えをお示しく下さい。

A 浪岡学校給食センターを小・中学校給食センターに集約することで、老朽化している浪岡学校給食センターの改築や設備更新に要する経費が不要になること、大量購入により安価に給食材料の確保が可能になること等のメリットがあることから、今後においても、整備運営事業実施方針に基づき小・中学校給食センターへの集約を進めていきたいと考えています。

教育



中学校の制服について

日本共産党 村川 みどり

Q 令和3年第4回定例会で、当該制服について、保護者の負担軽減を求めてから2年が経ちますが、その間、市として、どのような取組を行ってきたのかお示しく下さい。

A 市では、当該制服について、令和3年12月に、定期的に話し合いの場を設定した上で適切に対応することなどを各中学校に改めて通知し、各中学校では、市の指導等に基づき対応しています。国の小売物価統計調査の令和3年及び令和5年の結果を比較すると、本市では男子用で約千540円、女子用で約935円の減額となっている状況です。

教育



不登校の問題について

日本共産党
やまだ
山田 ちさと
千里

Q 学校の中に安心していられる居場所となる校内教育支援センターは、不登校を未然に防ぐなどの意味でも、今の学校教育現場の最後の砦と考えますが、今年度の支援状況をお示しくください。

A 市では、当該センターを全ての小・中学校に設置しており、児童・生徒の関心の高い教科の実習やA型ドリル教材、部活動などを適切に組み合わせ、成就感が味わえるように工夫しているほか、パーテーションを活用した個別の空間を設置するなどの教室環境についての工夫も行っていきます。

教育



不登校対策について

公明党
やまもと
山本 たくと
武朝

Q 不登校対策として、スクールカウンセラーを活用していますが、相談が増加することでスクールカウンセラーの不足が心配されます。現在、配置状況はどのようになっているのかお示しくください。

A 市では、平成18年度から34校にスクールカウンセラーの配置を開始して以降、増員を重ね、令和5年度は市内全ての小・中学校61校に20名を配置しており、その派遣時間数は、年間120時間の派遣校が11校、年間60時間の派遣校が24校、年間36時間の派遣校が26校となっています。

都市整備



青森駅周辺の交通対策について

創青会
きよみ
木戸 喜美男

Q 多くの皆さんに青森駅周辺で安心して買物や観光をしてもらうため、歩行者の安全対策を検討すべきと思いますが、市の考えをお示しくください。

A 市では、JR東日本が建設中の青森駅東口ビルの1階を通る自由通路を整備することとしており、駅ビルと同時期の令和6年春の完成を目指しています。自由通路の供用開始後は、歩行者の流れが大きく変化する可能性もあると考えられることから、駅ビル等の供用開始後の青森駅周辺における交通の状況を注視してまいります。

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

都市整備

これまでの資料を整理し、掲載内容の精査を進めています。



公園の創設者である水原衛作氏と弟の柿崎巳十郎氏の胸像

Q 開園以来、多くの市民に親しまれている合浦公園ですが、いくつかの課題があると思います。そのうち、管理所で配布しているリーフレットには園内31基の石碑が紹介されていますが、固有名詞にはルビを振る、最小限の由来は載せるなどの必要があると考えます。現在の検討状況をお知らせください。

A 当該リーフレットの内容については、作成時点から年数が経過していることから、令和5年度、掲載用の写真を改めて撮影したほか、これまでの資料を整理し、掲載内容の精査を進めています。



合浦公園について

市民クラブ

木下

靖

都市整備

A 道路のバリアフリー化の推進については、青森市バリアフリー推進整備計画に基づき整備を行っており、青森駅及び古川バス停を中心とした重点整備地区の整備状況は100%、また、重点整備地区及び中央地区などの周辺重点整備地区の整備率は約45%となっています。

Q 令和8年に全国障害者スポーツ大会が本県で開催されます。障害者団体の方からは、バリアフリーを進めてほしいとの声がありますが、市中心部の歩道の段差、傾斜の解消、点字ブロック設置などの対応状況についてお示しください。



まちづくりにおける

バリアフリーについて

日本共産党

万徳

なお子

除排雪

A 当該システムを活用し、除排雪作業の出動指令に係る相互の連絡調整や作業日報の提出などの一連の作業手続をデジタル化することにより、電話等による連絡や、紙の書類提出のために事業所から除排雪対策本部がある市役所本庁舎までの移動が不要となるほか、現場においても積雪状況を確認しながらシステムへの登録等の使用が可能となることで、業務の時間短縮が図られるものです。

Q 令和5年度冬期に稼働する当該システムの活用についてお示しください。



青森市除排雪業務総合
管理システムについて

市民クラブ

澁谷

洋子

水道



水道管等の 漏水調査業務について

立憲民主・社民 藤田 誠ふじた まこと

Q 市が実施する水道管等の漏水調査業務についてお示しください。

A 市では、各家庭の敷地内に敷設されている給水装置等や道路下に埋設されている配水管の漏水調査などの業務を民間に委託し実施しており、令和4年度は280件の漏水を発見し、漏水防止量は20万4千505㎡となりました。また、令和5年度は、複数の人工衛星で観測した地盤変動などのデータと市が保有する水道管のデータを組み合わせることで、AIを用いて統計学的に解析をする漏水リスク管理業務システムを試行的に導入しています。

交通



デマンド交通の 導入について

創青会 小倉 尚裕おぐら たかひろ

Q 浪岡地区のコミュニティバスの見直しの方向性及びデマンド交通への市の考えをお示しください。

A 当該バスについては、利用者の減少などにより運行方式等の見直しを検討するため、産・学・官連携による研究会を立ち上げ、住民アンケートを行った結果、運行方式を見直すべきとの回答が多数を占めました。その後行われた浪岡地域交通フォーラムでの意見聴取で、多くの住民がデマンド交通への見直しを求めていることが把握できたため、AIデマンド交通を導入したいと考えているところです。

福祉



重層的支援体制 整備事業について

立憲民主・社民 蛭名 和子えびな かずこ

Q 令和3年4月に施行された社会福祉法等の一部改正に基づき新設された重層的支援体制整備事業は、個人や家族が抱える課題に自治体が一括して対応する内容と聞いていますが、市に取り組む考えはなにかお示しください。

A 当該事業については、断らない相談支援、地域づくりに向けた支援などの3つの支援を一体的に実施する事業であり、市では現在、総合計画の策定に合わせ、新たな地域福祉計画の策定作業を進めており、その策定過程の中で、当該事業についても検討してまいります。

※「3つの支援」

本人・世帯の属性にかかわらず相談支援を行う「断らない相談支援」、地域資源を活用しながら就労支援等を行う「参加支援」、地域住民の顔の見える関係性の支援を行う「地域づくりに向けた支援」

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

福祉

A 市としては、国において、令和4年度の国と市の支援策による給付額を上回る、総額で10万円の給付金が住民税非課税世帯に対して支給されることとなっていることなどもあり、当該事業の実施は考えていないものの、住民税非課税世帯に対して、国の給付金を一日でも早く支給できるように、給付事務を進めてまいります。

Q 冬期間の市民生活を守るために、生活保護世帯も含めた福祉灯油購入費助成事業を実施すべきだと思いますが、市の考えをお示しく下さい。



日本共産党
赤平 勇人
あかひら ゆうと

物価高騰対策について

福祉

A 市としても、国のマニュアル等を確認した上で、関係部局間で情報共有を図りながら、医療的ケア児の避難について考えてまいります。

Q 医療的ケア児の災害時の避難について、国は、医療用機器の使用に欠かせない電源の確保や医療従事者との連携など、平時からの備えを促し、行政や保育現場での避難計画づくりの指針にするための避難マニュアルを令和5年度末までに策定する予定としています。本市においても、同様のマニュアルを策定するべきと考えますが、市の考えをお示しく下さい。



公明党
軽米 智雅子
かろまい ちかこ

医療的ケア児の避難マニュアルについて

福祉

A 当該農園の休憩所については、建築設備定期点検等において、床が老朽化により、ゆがみが生じているなどの指摘があったところであり、当該農園の運営を委託している公益財団法人青森市シルバー人材センターと老朽化の状況等について相談しています。現在、床の改修等については、関係部局と協議しているところです。

Q 当該農園には、利用者が休憩する場所がありますが、床が劣化し、休憩できない状況になっています。今後、どのように対処するかお示しく下さい。



自民クラブ
大矢 保
おおや たく

高齢者健康農園について

福祉



障がい者福祉について

自民クラブ
関 貴光

Q 障がい者福祉を取り巻く大きな問題として、親亡き後問題が挙げられます。早期の計画的取組についての市の考えをお示しください。

A 市では、障がいのある方が親亡き後も地域で安心して生活するためには、身近に相談ができ、緊急的な対応が図られる体制の整備が必要であると認識しており、令和3年度に地域生活支援拠点を設置するとともに、親亡き後の支援に関する相談等について、障がい者支援課や委託相談支援事業所において随時相談に応じ、各種福祉制度の利用支援等を行っています。

福祉



放課後児童会について

無所属
中村 美津緒

Q 学校休業日における放課後児童会の開設時間について、現在の午前8時から30分早め、午前7時30分にできないか、市の考えをお示しください。

A 放課後児童会の開設時間の延長については、平成30年に、平日の開設時間を30分延長し、午後6時30分までとする見直しを行っており、現在、(仮称)新青森市子ども総合プランの策定に当たり実施するアンケート調査において、保護者のニーズを把握するとともに、放課後児童支援員の確保や経費等を踏まえ検討してまいります。

病院



統合新病院について

公明党
渡部 伸広

Q 統合新病院の病床規模については、今のところ80床から90床とされてますが、同程度の規模の病院を整備する場合の整備費用について、他都市の事例をお示しください。

A 病院の整備費用については、病院の機能や施設規模、社会情勢等により異なりますが、令和元年度に開院した岩手医科大学附属病院では、1千床で総事業費が70億円程度、また、令和8年度に開院予定の西宮総合医療センター(仮称)では、552床で総事業費が56億円程度となっています。

※西宮総合医療センター(仮称)は、県立西宮病院(兵庫県)と西宮市立中央病院(西宮市)の統合再編新病院です。

病院

※「旧県立青森商業高校及び県立中央病院敷地」「青森県総合運動公園」「青い森セントラルパーク」の3か所。

A 整備場所については、令和5年9月に知事と会談し、まちづくり等の観点から青森市が主体的に議論することなどを確認したところであり、これを受け、青森市統合新病院整備場所等検討会議を開催し、有識者の皆様から、検討対象地としては、これまでの3か所の考え方に異論がないことなどの御意見があったところです。

Q 統合新病院の整備場所については、知事から、決め打ちせずに民有地も含めて検討してほしいとの発言があったようですが、整備場所に係る検討状況をお示しください。



統合新病院の

整備場所について

自民クラブ

中田

靖人

会派の異動と議会の人事の報告

令和5年11月6日付で、「あおり令和の会」会派代表者の藤田誠議員から会派解消届が提出され、また、同日付をもって、蛭名和子議員を会派代表者とし、藤田誠議員、小熊ひと美議員による新たな会派「立憲民主・社民」の会派結成届が提出されました。各会派等の構成人数は、次のとおりとなりました。

自民クラブ8人、日本共産党6人、創青会5人、市民クラブ4人、公明党4人、立憲民主・社民3人、無所属2人

また、議会の人事についても、次のとおり変更がありました。

◆常任委員会委員の所属変更（11月16日付）

大矢 保（総務企画から都市建設） 藤田 誠（都市建設から総務企画）

議会を傍聴してみませんか

傍聴は、会議公開の原則に基づき、本会議の様子を直接見聞きできる制度のことで、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、市議会議事堂1階の受付へお越しください。

また、老朽化した議場音響設備の更新に合わせて、議場内に3台の大型モニターを設置し、議案等の採決時、各議員の賛否が一目で分かるように採決結果をモニター表示する取組や、議員が一般質問・質疑をする際、発言の補助となる資料をモニター表示する取組など、「市民に開かれた、わかりやすい議会」の推進を行っています。これまで以上に「パワーアップ」した議会へぜひ足をお運びください！！



令和5年第2回「議員とカダる会」を開催しました

「議員とカダる会」（議会報告会・意見交換会）につきましては、令和5年5月の開催に続き、11月に第2回「議員とカダる会」を、市内4会場で下記のとおり開催いたしました。主な内容については、令和5年第3回定例会に関する議会報告のほか、会場ごとに設定したテーマについて意見交換会を行いました。頂いた多くの貴重な御意見につきましては、市議会として今後の活動に大いに生かしてまいります。ご参加いただいた市民の皆様、誠にありがとうございました。

なお、各会場の報告書を市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。また、頂いたご意見等のうち、一部については「議会の意見」として執行機関に回答を求めていますので、後日、その回答は市議会ホームページ等を通じてお知らせします。

◎開催状況

日にち	場 所	対象	テーマ
10/20	青森公立大学	学生	ねぶた祭を中心とした青森市の文化・伝統について
11/2	大野市民センター	一般	地球温暖化対策について
11/6	青森中央高等学校	学生	移住・定住について
11/7	東部市民センター	一般	除排雪について



常任委員会等の視察結果を報告します

市議会では市政の課題や先進事例の調査を行うため、他自治体への行政視察を行っています。このうち、常任委員会及び議会広報広聴推進会議が行った視察について報告します。

総務企画常任委員会 10/25～27

- ★富山県富山市
富山市センサーネットワークについて
- ★長野県長野市
移住・定住に係る各種施策について

文教経済常任委員会 10/25～27

- ★長崎県長崎市
ながさき若者会議について
- ★宮崎県宮崎市
マチナカ3000プロジェクトについて

都市建設常任委員会 10/25～27

- ★千葉県船橋市
シェアサイクル事業について
- ★千葉県市川市
あんしん住宅推進事業について

民生環境常任委員会 10/25～27

- ★兵庫県西宮市
兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院との統合再編について
- ★兵庫県姫路市
高齢者等世帯に対するごみ出し支援事業について

議会広報広聴推進会議 11/13～14

- ★神奈川県横須賀市
議会インターネット中継の手話通訳の導入について

編集後記

議会だより編集会議
委員 木下 靖

市民の知りたい情報や、議会の今の活動を分かりやすくお伝えできるように、編集委員一同で日々改善を続けています。より役立つ紙面にしていくために、皆様のご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。これからもあおもり市議会だより「ぎかいの森」をよろしく願います。

令和5年第4回定例会の傍聴者は80人でした。
令和6年第1回定例会は2月22日開会の予定です。

